

## 平成 26 年度（2014 年度）学校評価（年度末）結果から

学校教育目標『学力向上と感性豊かで剛健な生徒を育てる』に則り、目標達成に向けてあらゆる教育活動の中で実践を積み重ねてまいりました。また上半期の活動を10月の中間評価で検証し、課題と成果を明確にした上で、改善点をもってこの学年末まで臨んできました。以下は学年末の学校評価結果から見受けられる課題、改善点等を含めた考察です。

### 【学力向上】一学ぶ楽しさ、できる喜びへ子どもが輝く授業―

基本的な学力習得の徹底と応用発展的な学力の伸長を目指して、教科の特性に応じた言語活動やグループ活動を取り入れた授業を実践してきました。わからせる授業、学ばせる授業を目指して生徒達が主体的に学習活動を行えるようにし(自学自習)、日常の授業と家庭学習とがリンクできるような学習習慣の定着を図ることに重点を置いてきました。一定の効果、成果は見受けられるものの、総体的な観点からは家庭学習習慣はまだ未定着な状況です。生徒アンケートで「家庭学習習慣は定着しているか」という項目では、A、B合わせても1年65%、2年57%、3年70%という結果でした。全体的に定着率が低いといわざるをえません。これも次年度への大きな課題となりますが、家庭学習においては是非とも各ご家庭のご協力を頂かなければなりません。どうぞ宜しくお願いいたします。

### 【授業への意欲や態度／授業規律の徹底】

授業に向かう姿勢と学力の向上とは密接に関連します。教員も授業規律を徹底して授業を行うという姿勢で臨んでいます。教職員評価でもB評価が多くまだまだ不十分な点や組への課題が多いのも実態です。こうした反省もふまえながら、整然とした雰囲気で行う授業ができるように今後も授業規律の徹底、学習指導体制と生徒指導体制の改善を図っていく必要があります。また一方では、生徒の90%以上が毎日の授業大切に、学力をもっと伸ばしたいと思っています。この生徒たちの思いに応え、学力向上の意欲が100%になるような授業を行うことが一番の課題と捉えています。

### 【生徒、保護者、教職員相互の豊かな人間関係、信頼関係の構築】

授業の充実とともに生徒理解の上に立った生徒指導を推進してきました。学校の表面的な状況とは別に、様々な課題や問題が潜んでいるのも実態です。より丁寧な生徒たちとの関わりを基盤にした生徒や保護者との関わりも推進してきましたが、先生に気軽に相談できるかという間に、生徒アンケートではA、Bあわせて85%程度でした。教師への信頼度をもっとあげていくことも課題です。一方では、「社会で許されないことは、学校でも許されない」という毅然とした姿勢で生徒たちと向き合う姿勢で臨んできましたが、中でもスマホのLINE等による生徒間トラブルも多く、問題が複雑化、広範囲化している状況にあるのも実態です。今後も子ども達を守り、健全育成を図るために各家庭との連携協力体制をより充実させていくことは重要な課題であると考えています。

### 【規範意識、人権意識の高揚、いじめについて】

規範意識の育ちは社会性の育ちに繋がり、同時にいじめやいやがらせの否定という人権感覚の練磨にも繋がっていきます。こうした意識は学年が上がるほど高くなる傾向にあります。

心身の成長とともに不合理なことを理解し、きちんと批判する分析力も備わってくるからでしょう。3年生では95%がいじめの否定や規範意識の高揚を感じ取っています。1、2年生は80%台という結果からは、まだまだ十分に意識として育っていない点を感じます。今後も学校、家庭、地域、社会全体で人権意識を高め、規範意識とともに育てていかなければならないと思います。

## 平成26年度「校務運営等に係る教職員評価」(年度末)

A:達成できている B:概ね達成できている C:どちらかといえば達成できていない D:達成できていない課題がある  
※目盛は人数

<p>評価1</p> <p>学校教育目標・学校経営ビジョンに則り、その実現に向けて意欲的に職務を遂行している</p>	<p>評価2</p> <p>学校教育目標に則った活動方針や実践目標のもとで教育活動が実践され、評価と改善が絶えずなされている(PDS)</p>	<p>評価3</p> <p>各教科の目指す基礎基本が明確にされ、徹底した基礎学力の習得と活用を高める指導が実践されている</p>	<p>評価4</p> <p>一人ひとりの生徒が意欲的、主体的に学習に取り組めるような指導方法の改善や評価規程が明確に設定された授業がなされている</p>
<p>評価5</p> <p>わからせる授業、学ばせる授業を目指し、授業改善を行い個々の生徒の総合的な学力向上めざした授業を行っている</p>	<p>評価6</p> <p>研究部方針に則り、言語活動を取り入れた創造性豊かな授業や規律ある授業を行っている</p>	<p>評価7</p> <p>始業前の教室美化、椅子や机の整頓、黒板消しなど整然とした状態で開始ができるように的確に指示できている</p>	<p>評価8</p> <p>授業中の姿勢や態度、言葉使いなど授業規律が確立された状態で行っている</p>
<p>評価9</p> <p>学校行事と学年・学級活動との関連を図り、体験的活動を重視しつつ、子どものキャリアアップが図られ、社会的・職業的自立が育ちつつある</p>	<p>評価10</p> <p>子どもの思いを享受し、生かし、自主自立を培う学級経営、生徒会活動などで創意工夫した取組がなされている</p>	<p>評価11</p> <p>規範意識や人権意識の高揚とともに、思いやりのある心情が育ち、行動化されつつある</p>	<p>評価12</p> <p>問題行動や校則違反等は、その場で毅然とした態度で指導を徹底する等、その日のうちに解決するようにしている</p>
<p>評価13</p> <p>日常的にいじめやいたづらを許さず、人権尊重を基盤にした判断や行動のできる生徒を育てようと実践している</p>	<p>評価14</p> <p>各自の役割を認識し、いつも危機管理意識をもって対応できる準備や体制ができている</p>	<p>評価15</p> <p>「熱意・協調・責任・創造」の活動指針をベースに、各自の役割を自覚した行動がとれている</p>	<p>評価16</p> <p>コンプライアンス遵守の姿勢で、服務規定に係る連絡、事務処理、提出書類等は迅速かつ適切になされている</p>
<p>評価17</p> <p>校舎内外の危険箇所、破損箇所などをいつも点検し、学校全体の安全管理に細心の注意を払っている</p>	<p>評価18</p> <p>校務分掌重点目標、実践目標を念頭におき、評価と改善をしながら責任をもって業務を遂行している</p>	<div> <p>平成26年度 校是</p> <p>『啐啄同時』</p> <p>平成26年度学校教育目標</p> <p>学力向上と感性豊かで 剛健な生徒を育てる</p> </div>	

## 平成26年度 学校生活向上のための生徒アンケート結果(学年末)

A:達成できている B:どちらかといえば達成できている C:どちらかといえば達成できていない D:達成できていない

アンケート項目 ※目盛は(人数)	《1 年》	《2 年》	《3 年》
① 学校生活は全般的に楽しく充実している			
② 達成したい目標をもって学校生活を送ることができている			
③ 校則やその他のルール、決まりごととはしっかりと守れている			
④ 先生はいろいろな相談や困りごと、悩み事にも気軽に応じてくれる			
⑤ 授業はわかりやすく、工夫した授業だと思う			
⑥ 授業中は先生の話や学習活動に集中し、意欲的に臨んでいる			
⑦ 文章の読解力や作文、レポート等の表現力が向上してきた			
⑧ 毎日の授業を大切に、学力をもっと伸ばしたいと思っている			
⑨ 予習や復習など日々の家庭学習習慣は定着している			
⑩ いじめ、いやがらせ、いたづらなど不正な行為を否定し、人権尊重の精神を基盤にした考えや判断のもとで行動ができている			
⑪ 自分自身に誇りと自信、責任感をもって生活を営むことができている			
⑫ 社会生活をする上で、規範意識、社会性が育ってきていると実感している			
⑬ 自分なりに将来の夢や進路展望をもっている			

## 平成26年度 学校生活向上のための生徒アンケート結果(学年末)

A:達成できている B:どちらかといえば達成できている C:どちらかといえば達成できていない D:達成できていない

アンケート項目 ※目盛は(人数)	《1 年》	《2 年》	《3 年》
① 学校生活は全般的に楽しく充実している			
② 達成したい目標をもって学校生活を送ることができている			
③ 校則やその他のルール、決まりごととはしっかりと守れている			
④ 先生はいろいろな相談や困りごと、悩み事にも気軽に応じてくれる			
⑤ 授業はわかりやすく、工夫した授業だと思う			
⑥ 授業中は先生の話や学習活動に集中し、意欲的に臨んでいる			
⑦ 文章の読解力や作文、レポート等の表現力が向上してきた			
⑧ 毎日の授業を大切にし、学力をもっと伸ばしたいと思っている			
⑨ 予習や復習など日々の家庭学習習慣は定着している			
⑩ いじめ、いやがらせ、いたづらなど不正な行為を否定し、人権尊重の精神を基盤にした考えや判断のもとで行動ができている			
⑪ 自分自身に誇りと自信、責任感をもって生活を営むことができている			
⑫ 社会生活をする上で、規範意識、社会性が育ってきていると実感している			
⑬ 自分なりに将来の夢や進路展望をもっている			

